

CLIPPEDIMAGE= JP02001338207A

PAT-NO: JP02001338207A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2001338207 A

TITLE: SYSTEM AND METHOD FOR OPERATING COMPOUND ELECTRONIC
MALL, AND RECORDING
MEDIUM THEREOF

PUBN-DATE: December 7, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
TAKAHASHI, ISAMU	N/A
SATO, FUMIJI	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
HIKARI TSUSHIN INC	N/A
IB WEB:KK	N/A

APPL-NO: JP2000154546

APPL-DATE: May 25, 2000

INT-CL_(IPC): G06F017/60

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an operating system for compound electronic mall for making electronic malls differentiated and applying incentives to increase the frequency of access to electronic malls or commercial transactions to a user.

SOLUTION: The system for operating a compound electronic mall 10, constituted by collecting plural electronic malls 2, 4 and 6 are mutually ranked, while respectively having plural virtual stores 2a, 2b, 4a, 4b, 6a, 6b, 6c, 6d and 6e, and this system is provided with advertising means 2x, 4x and 6x to become entry pages for correspondent electronic malls for inserting advertisements 12, 14 and 16 concerning the virtual stores belonging to the

relevant electronic
malls. When any one of the advertisements 12, 14 and 16 is
selected, rewards
60 and 62 are applied to members 40 and 42 corresponding to
the rank of the
electronic mall, to which the relevant store belongs, and
in the commercial
transaction inside the electronic malls 2, 4 and 6, the use
of the rewards 60
and 62 is allowed.

COPYRIGHT: (C) 2001, JPO

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-338207

(P2001-338207A)

(43)公開日 平成13年12月7日 (2001.12.7)

(51)Int.Cl.⁷

G 0 6 F 17/60

識別記号

3 2 6

F I

G 0 6 F 17/60

テマコト[®](参考)

Z E C

3 2 6 5 B 0 4 9

3 1 0

Z E C

3 2 4

3 1 0 E

3 2 4

審査請求 未請求 請求項の数 9 OL (全 10 頁)

(21)出願番号

特願2000-154546(P2000-154546)

(22)出願日

平成12年5月25日 (2000.5.25)

(71)出願人 592162748

株式会社光通信

東京都千代田区大手町二丁目1番1号

(71)出願人 500034480

株式会社アイビーウェブ

東京都渋谷区道玄坂1-16-7

(72)発明者 高橋 勇

東京都渋谷区道玄坂1丁目16番7号 株式

会社アイビーウェブ内

(74)代理人 100086379

弁理士 高柴 忠夫 (外5名)

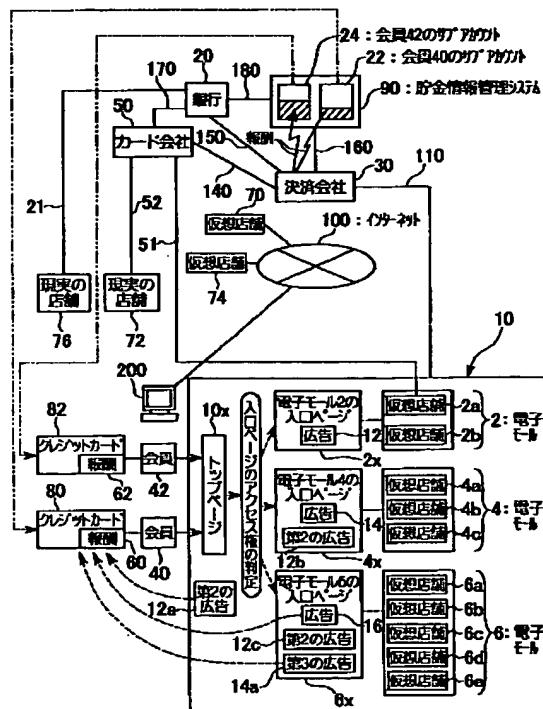
最終頁に続く

(54)【発明の名称】複合型電子モールの運営システム及び方法、並びにその記録媒体

(57)【要約】

【課題】電子モールの差別化を図るとともに、電子モールへのアクセス数や商取引を増加させるインセンティブをユーザーに与える複合型電子モールの運営システムを提供する。

【解決手段】互いにランク付され、それぞれ複数の仮想店舗2a, 2b, 4a, 4b, 4c, 6a, 6b, 6c, 6d, 6eを有する電子モール2, 4, 6が複数集まってなる複合型電子モール10の運営システムであって、対応する電子モールへの入口ページとなり当該電子モールに属する仮想店舗に関する広告12, 14, 16を掲載する広告手段2x, 4x, 6xを備え、広告12, 14, 16を選択した場合、仮想店舗が属する電子モールのランクに応じて会員40, 42に報酬60, 62を付与し、電子モール2, 4, 6内での商取引において報酬60, 62の使用を許容する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 互いにランク付され、それぞれ複数の仮想店舗を有する電子モールが複数集まってなる複合型電子モールの運営システムであって、

サーバ装置と、

対応する電子モールへの入口ページとなり、当該電子モールに属する仮想店舗に関する広告を掲載する広告手段とを備え、

前記サーバ装置は、前記複合型電子モールへのアクセス権を有する会員が前記仮想店舗に関する広告を選択した場合、当該仮想店舗が属する電子モールのランクに応じて前記会員に付与される報酬を格納するとともに、いずれかの前記電子モールに属する仮想店舗での商取引において前記報酬の使用を許容することを特徴とする複合型電子モールの運営システム。

【請求項2】 前記サーバ装置は、前記選択された仮想店舗が属する電子モールにおける、いずれかの仮想店舗での商取引において前記報酬の使用を許容することを特徴とする請求項1に記載の複合型電子モールの運営システム。

【請求項3】 前記報酬は、最も高いランクの電子モールに属する仮想店舗に関する広告が選択された場合に最も多く付与されるように設定されることを特徴とする請求項1又は2に記載の複合型電子モールの運営システム。

【請求項4】 各電子モールへのアクセス権が前記会員毎に設定されていることを特徴とする請求項1ないし3のいずれかに記載の複合型電子モールの運営システム。

【請求項5】 前記電子モールのうち、最も高いランクの電子モールに属する仮想店舗の数は、他のランクの電子モールに属する仮想店舗の数より少なく設定されていることを特徴とする請求項1ないし4のいずれかに記載の複合型電子モールの運営システム。

【請求項6】 前記複合型電子モールのトップページ、および／又は最も高いランクの電子モール以外の電子モールに対応する広告手段には、前記最も高いランクの電子モールに属する仮想店舗に関する第2の広告が掲載され、

前記サーバ装置は、前記会員が前記第2の広告を選択した場合、前記会員に付与される第2の報酬を格納するとともに、いずれかの前記電子モールに属する仮想店舗での商取引において前記第2の報酬の使用を許容することを特徴とする請求項1ないし5のいずれかに記載の複合型電子モールの運営システム。

【請求項7】 前記複合型電子モールは、一方では前記電子モールの運営権の譲渡条件が入力可能で、他方では前記電子モールの運営権の取得条件が入力可能な表示手段とを備え、

前記サーバ装置は、前記表示手段に入力された譲渡条件と取得条件とを比較照合し、譲渡成立の可否を判定する

ことを特徴とする請求項1ないし6のいずれかに記載の複合型電子モールの運営システム。

【請求項8】 互いにランク付され、それぞれ複数の仮想店舗を有する電子モールが複数集まってなる複合型電子モールの運営方法であって、

対応する電子モールへの入口ページとなる広告手段に当該電子モールに属する仮想店舗に関する広告を掲載する工程と、

前記複合型電子モールへのアクセス権を有する会員が前記仮想店舗を選択した場合、当該仮想店舗が属する電子モールのランクに応じて前記会員に付与される報酬を格納する工程と、

いずれかの前記電子モールに属する仮想店舗での商取引において前記報酬の使用を許容する工程とを含むことを特徴とする複合型電子モールの運営方法。

【請求項9】 互いにランク付され、それぞれ複数の仮想店舗を有する電子モールが複数集まってなる複合型電子モールの運営方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体

であって、

対応する電子モールへの入口ページとなる広告手段に当該電子モールに属する仮想店舗に関する広告を掲載する処理と、

前記複合型電子モールへのアクセス権を有する会員が前記仮想店舗を選択した場合、当該仮想店舗が属する電子モールのランクに応じて前記会員に付与される報酬を格納する処理と、

いずれかの前記電子モールに属する仮想店舗での商取引において前記報酬の使用を許容する処理とを含むことを特徴とする記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、それぞれ複数の仮想店舗を有する電子モールが複数集まってなる複合型電子モールの運営システム及び方法、並びに記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、電子モール(サイバーモール)と呼ばれるインターネット等のネットワーク上の仮想店舗

街が普及し、電子商取引が盛んになってきている。この電子モールは、現実の店舗を構築するのに比べてコストが低くて済むという利点があり、そのため最近では多数の電子モールが前記ネットワーク上に乱立するようになってきている。このようなことから、特色のない電子モールでは、ユーザの注目度が低下し、モールへのアクセス数や取引数が増加しないという問題も生じている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来の電子モールでは、各仮想店舗をサイト上に配列するだけであるので、モールを訪問するユーザにとっても面白味

がなかった。又、それぞれ商品イメージが異なり店舗としてのグレードも異なる各仮想店舗を、まとめて1つのサイトに配列しているので、この点でもモールを訪れるユーザに与える印象に特徴がなかった。そして、このようなことから、他のモールとの差別化を図り、ユーザに継続的に同一モールを訪れるインセンティブを与えることが困難となっていた。

【0004】本発明は、複合型電子モールの運営システムにおける上記した課題を解決し、電子モールの差別化を図ったり特定の電子モールに高級感を与え、電子モールへのアクセス数や商取引を増加させるインセンティブをユーザに与えることができる複合型電子モールの運営システム及び方法、並びに記録媒体の提供を目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記した目的を達成するために、本発明の複合型電子モールの運営システムは、互いにランク付され、それぞれ複数の仮想店舗を有する電子モールが複数集まってなり、サーバ装置と、対応する電子モールへの入口ページとなり当該電子モールに属する仮想店舗に関する広告を掲載する広告手段とを備え、前記サーバ装置は、前記複合型電子モールへのアクセス権を有する会員が前記仮想店舗に関する広告を選択した場合、当該仮想店舗が属する電子モールのランクに応じて前記会員に付与される報酬を格納するとともに、いずれかの前記電子モールに属する電子モールでの商取引において前記報酬の使用を許容することを特徴とする。このような構成によれば、複数の電子モールが互いにランク付され、電子モール毎に差別化が図られる。

又、広告を選択した場合の報酬を仮想店舗での商取引に使用できるので、会員に広告を閲覧するインセンティブを与えて各仮想店舗へのアクセス数や取引を増加させることができる。

【0006】前記サーバ装置は、前記選択された仮想店舗が属する電子モールにおける、いずれかの仮想店舗での商取引において前記報酬の使用を許容することが好ましい。このような構成によれば、同一の電子モール毎に報酬の付与及び使用がなされるので、電子モールの運営管理が容易となる。

【0007】前記報酬は、最も高いランクの電子モールに属する仮想店舗が選択された場合に最も多く付与されるように設定されることが好ましい。このような構成によれば、最も高いランクの電子モールへのアクセスが増えてモールが活性化、差別化され、当該電子モールに高級感が付与される。前記会員毎にアクセス可能な電子モールが設定されていることが好ましい。このような構成によれば、電子モール毎の差別化が明確になり、特定の電子モールに高級感を付与することが容易になる。前記電子モールのうち、最も高いランクの電子モールに属する仮想店舗の数は、他のランクの電子モールに属する仮

想店舗の数より少なく設定されていることが好ましい。このような構成によれば、電子モール毎の差別化が明確になり、特定の電子モールに高級感を付与することが容易になる。

【0008】前記複合型電子モールのトップページ、および/又は最も高いランクの電子モール以外の電子モールに対応する広告手段には、前記最も高いランクの電子モールに属する仮想店舗に関する第2の広告が掲載され、前記サーバ装置は、前記会員が前記第2の広告を選択した場合、前記会員に付与される第2の報酬を格納するとともに、いずれかの前記電子モールに属する仮想店舗での商取引において前記第2の報酬の使用を許容することが好ましい。このような構成によれば、会員が広告を閲覧、選択するインセンティブを増大させ、商取引を促進させることができ、又、最も高いランクの電子モールに属する仮想店舗へのアクセス数が増大して当該モールの活性化が図られる。

【0009】前記複合型電子モールは、一方では前記電子モールの運営権の譲渡条件が入力可能で、他方では前記電子モールの運営権の取得条件が入力可能な表示手段を備え、前記サーバ装置は、前記表示手段に入力された譲渡条件と前記取得条件とを比較照合し、譲渡成立の可否を判定することが好ましい。このような構成によれば、高級感が付与され、取引価値の向上した電子モールの運営権を円滑に譲渡し、電子モールの運営を活発にすることができる。

【0010】本発明の複合型電子モールの運営方法は、対応する電子モールへの入口ページとなる広告手段に当該電子モールに属する仮想店舗に関する広告を掲載する工程と、前記複合型電子モールへのアクセス権を有する会員が特定の前記仮想店舗を選択した場合、当該仮想店舗が属する電子モールのランクに応じて前記会員に付与される報酬を格納する工程と、いずれかの前記電子モールに属する電子モールでの商取引において前記報酬の使用を許容する工程とを含むことを特徴とする。

【0011】本発明の記録媒体は、前記複合型電子モールの運営方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体であって、対応する電子モールへの入口ページとなる広告手段に当該電子モールに属する仮想店舗に関する広告を掲載する処理と、前記複合型電子モールへのアクセス権を有する会員が前記仮想店舗を選択した場合、当該仮想店舗が属する電子モールのランクに応じて前記会員に付与される報酬を格納する処理と、いずれかの前記電子モールに属する電子モールでの商取引において前記報酬の使用を許容する処理とを含むことを特徴とする。このような構成によれば、本発明の複合型電子モールの運営方法を、記録媒体を介して普及させることができる。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につい

て、図を参照して説明する。図1は、本発明の複合型電子モールの運営システムの一実施の形態におけるWebサイト及びシステムの構成を示す図である。図において、複合型電子モール10は、図示しないサーバ装置と会員情報データベースを備え、それぞれ仮想店舗2a, 2b, 4a~4c, 6a~6eを有する複数の電子モール2, 4, 6が集まってなるWebサイトである。電子モール2, 4, 6及び仮想店舗2a, 2b, 4a~4c, 6a~6eは、HTML (Hyper Text Markup Language)、compactHTML、WML (wireless markup language)、HDML (handheld device markup language)等の記述言語で記述されたホームページ (Webページ) からなり、WWW (world wide web) サーバである前記サーバ装置に格納されている。

【0013】このうち、電子モール2は最も高いランクに設定され、電子モール6が最も低いランクに設定されている。ここで、「高いランク」とは、例えばモールを訪れるユーザにとって魅力があり、モールの高級感、差別化が図られ、ユーザへのアピール度が高く、好イメージを有するものをいう。具体的には、各電子モールに所属する仮想店舗の数を制限したり、仮想店舗での商取引をするユーザに種々の特典や便宜を与えたり、後述する仮想店舗に関する広告のクリックや仮想店舗での商品購入に基づく報酬の値を、他の電子モールに所属する仮想店舗の場合より高く設定することが挙げられる。又、各電子モール2, 4, 6は対応する仮想店舗群のリンク元となっていて、各電子モール2, 4, 6に設けられた所定のリンク情報 (ハイパーリンクなど) を選択することにより、仮想店舗のWebページへジャンプすることができる。さらに、各電子モール2, 4, 6を閲覧する場合は、最初に各電子モール2, 4, 6の入口ページ (広告手段) 2x, 4x, 6xにアクセスする必要がある。つまり、各入口ページ2x, 4x, 6xは対応する電子モール2, 4, 6のリンク元になっている。なお、トップページ10x、及び入口ページ2x, 4x, 6xには、後述する広告12, 14, 16及びバナー (第2の広告) 12a, 14aが掲載されている。本発明の複合型電子モール10は、コンピューター (前記サーバ装置) と、通信装置等の各種周辺機器と、そのコンピューターによって実行されるソフトウェアプログラムとによって実現することができ、上記複合型電子モール10内で実行されるソフトウェアプログラムは、コンピューター読み取り可能な記憶媒体あるいは通信回線を介して配布することが可能である。

【0014】複合型電子モール10 (前記サーバ装置) は、インターネット100等のネットワークを介して会員端末200に接続されている。会員端末200には、WWWブラウザを搭載したパソコン、WAP (wireless application protocol) 等の通信規格に対応したWebページの閲覧可能な携帯電話 (携帯端末) 等が用いいら

れる。会員端末200を有する会員40, 42は、予め会員の識別情報 (会員ID (Identification) やパスワードなど) を会員情報データベースに登録し、複合型電子モール10へのアクセス権を得るようにしている。従って、以後、登録が終了した会員40, 42は、所定の認証処理を行うことで、複合型電子モール10のトップページ10xを通じて各電子モール (に属する仮想店舗) での商取引を行なうとともに、詳しくは後述する報酬60, 62をそれぞれ付与される。又、各電子モール2, 4, 6及び仮想店舗2a, 2b, 4a~4c, 6a~6eは、会員端末200上で2次元的又は3次元的に表示されるようになっている。なお、会員登録を行っていないユーザであっても、各電子モールでの商取引はできないが閲覧はできるようにしてもよい。

【0015】又、この実施形態では、各会員40, 42は、カード会社50が発行する所定のクレジットカード80, 82をそれぞれ有し、クレジットカードを用いて複合型電子モール10での商取引の決済ができるようになっているが、その他の決済方法を用いてもよい。そして、上記複合型電子モール10 (を格納した前記サーバ装置) は、通信回線110を介して当該モールでの商取引の決済業務を行なう決済会社30に接続され、決済会社30はそれぞれ通信回線140、150、160を介してカード会社50、銀行20、及び預金情報管理システム90に接続されている。又、各会員40, 42は、クレジットカード80, 82を用いて、インターネット100に接続された別の仮想店舗70、及びカード会社50の加盟店である現実の店舗72で種々の信用取引を行なうこともできる。さらに、クレジットカードに代えて所定のデビットカードを用いてデビットカードの加盟店である仮想店舗74及び現実の店舗76で種々の信用取引を行なうこともできる。なお、これらの決済処理については後述する。又、この実施形態では、前記した報酬60, 62を、所定の換算率で各クレジットカード80, 82の使用残高に充当できるようになっているが、各報酬60, 62を複合型電子モール10内の商取引にのみ使用できるようにしてもよい。

【0016】次に、図1の複合型電子モール10において、会員40, 42が商取引を行なう場合の処理手続きを、図2を参照して説明する。なお、この実施形態では、会員毎にアクセス可能な電子モールが異なり、グレードの高い会員になるほど高いランクの電子モールを閲覧可能になっている。そして、(ゴールド)会員40は、すべての電子モール2, 4, 6の閲覧及び商取引が可能であるが、(ブロンズ)会員42は、最もランクの低い電子モール6の閲覧及び商取引のみが可能である。最初に、ゴールド会員40が商取引を行なう場合について説明する。

【0017】まず、会員40は、会員端末200のWWWブラウザ等を起動してWWWを閲覧可能にした状態

で、複合型電子モール10に対して割り当てられたURL (Uniform Resource Locator) を指定してこのモールにアクセスし、予め割り当てられた会員IDとパスワードを会員端末200から入力してログインする(図2(a))。サーバ装置は、送信された会員IDを、会員情報データベースに予め記憶されている会員IDと照合して会員の認証を行ない、両者が一致した場合にトップページ10xを呼出して会員端末200側に表示させる(L1)。トップページ10xには、広告主である仮想店舗2a、2bを紹介するページをそれぞれリンク先とするバナー(第2の広告)12a、12aが表示される(図2(b))。なお、「紹介ページ」とは、仮想店舗やそこで扱う商品等を紹介するWebページであり、商品購入の機能を有しないものとする。又、紹介ページに代えて、バナー12aのリンク先を仮想店舗(のWebページ)それ自体としてもよいが、その場合には当該仮想店舗の属する電子モールへのアクセス権のない者にはページの閲覧のみ許容し、商品購入を許容しないようにし、各電子モールの差別化を図ることが好ましい。

【0018】例えば、図2(b)において会員40がバナー12a(図の左側のバナー)をクリック(選択)した場合、会員端末200にはリンク先である仮想店舗(のWebページ)2aの紹介ページ2a'が表示される。この際、サーバ装置は、会員40が仮想店舗2aを選択したものとみなし、当該選択情報に基づいて会員40に付与する(第2の)報酬を決定する(L2)。報酬の決定は、バナーに応じて報酬の値(ポイント)を定めたデータを所定のデータベースに格納しておき、サーバ装置が当該データを読み出して上記選択情報と照合することで行なう。得られた(第2の)報酬は、会員40の会員IDに関連付けられて会員情報データベースに格納される。このように、最も高いランクの電子モール2に属する仮想店舗のバナーをトップページ10xに掲載し、又、バナーを選択した会員に報酬が付与されるので、バナーのリンク先の仮想店舗、つまり電子モール2の宣伝広告効果が大となりアピール度やアクセスが増大し、電子モール2の価値(プレミアム)が上昇し、当該モールの活性化、差別化が図られる。なお、バナーの選択(クリック)毎に報酬を付与してもよく、最初のクリックにのみ報酬を付与してもよい。

【0019】次に、トップページ10xを閲覧し終わった会員40は、各電子モール2、4、6への誘導ボタン10cをクリックして各電子モールの閲覧を要求する。なお、この実施形態では、最もランクの高い電子モール2から電子モール4、電子モール6の順に閲覧及び商取引ができるようになっているので、電子モール2(及びそれに属する仮想店舗)のアピール度の向上、アクセス増大、差別化を図り、電子モール2に高級感を与える。なお、会員毎にアクセス可能な電子モールが異なっているので、サーバ装置は、以下のようにして各電子モール

へのアクセスの可否を判定する。

【0020】つまり、サーバ装置は、電子モール2、4、6へのアクセス権に関する情報が各会員IDに関連付けて記憶されている会員情報データベースに基づいて、ログイン時に入力された会員IDを有する会員40が、Aゾーンのモールのアクセス権を有するか(アクセスの可否)を判定する(L3)。そして、アクセス可能であると認めた場合、サーバ装置は、Aゾーンのモールの入口ページ2xを端末200に送信する(図2(c))。

入口ページ2xには、当該モールに属する仮想店舗(のWebページ)2a、2bをリンク先とする広告12、12がそれぞれ表示され、例えば、会員40が(図の右側の)広告12をクリック(選択)した場合、会員端末200にはリンク先である仮想店舗(のWebページ)2bが表示され、商品購入を促す。つまり、会員40は、入口ページ2xを経てAゾーンのモール(電子モール)2を閲覧できるようになっている。この際、サーバ装置は、会員40が仮想店舗2bを選択したものとみなし、当該選択情報に基づいて会員40に付与する報酬を決定する(L4)。報酬の決定は、前述の第2の報酬の場合と同様、広告12に応じた報酬の値(ポイント)を定めたデータを所定のデータベースに格納しておき、サーバ装置が当該データを読み出して上記選択情報と照合することで行なう。得られた報酬は、会員40の会員IDに関連付けられて会員情報データベースに格納される。なお、広告12の選択(クリック)毎に報酬を付与してもよく、最初のクリックにのみ報酬を付与してもよい。

【0021】さらに、仮想店舗(のWebページ)2bを閲覧した会員40が商品購入を希望する場合には、所定の購入ページ2b'に適宜ジャンプし、商品の購入及び決済をすることができる(図2(g))。この際、商品購入(購入額、商品の種類など)に応じて会員40に報酬を付与してもよい(L4')。

【0022】なお、後述する入口ページ4x、6xにも各電子モール4、6に属する仮想店舗に関する広告14、16がそれぞれ掲載されているが、これらの広告をクリックして得られる報酬の値を、上記広告12のクリック時の報酬に比べてそれぞれ低く設定するとよい。つまり、各電子モール2、4、6のランクに応じて報酬の値を変えるとよい。このようにすると、最も高いランクの電子モールに関する広告12のクリックにインセンティブが与えられ、当該広告12に関する仮想店舗(電子モール2)のアクセスを増大させ、活性化、差別化を図ることができる。例えば、広告12を1回クリックすると50ポイントの報酬を、広告14では30ポイントの報酬を、広告16では10ポイントの報酬を付与するようになるとよい。

【0023】電子モール2を閲覧した会員40は、次の電子モール4への誘導ボタン(図示せず)をクリックし

て電子モール4の閲覧を要求する。サーバ装置は、会員40がアクセス権を有するBゾーンのモール(電子モール4)の入口ページ4xを端末200に送信する(L5、図2(d))。なお、この実施形態では、Aゾーンのモールのアクセス権を有する者は、自動的にそれより低いランクのモールのアクセス権を有するので、ここではBゾーンのモール及びCゾーンのモール(電子モール6)のアクセスの可否は判定しないこととする。入口ページ4xには、当該モールに属する仮想店舗(のWebページ)4a~4cをリンク先とする広告14、14、14がそれぞれ表示され、所定の広告14をクリック(選択)することによりリンク先の仮想店舗(のWebページ)が表示される。そして、サーバ装置は、上記選択情報に基づいて会員40に付与する報酬を決定し(L6)、この報酬を会員40の会員IDに関連付けて会員情報データベースに格納する。

【0024】なお、広告14をクリックすることにより付与される報酬を、前記した広告12のクリックに基づく報酬と加算して会員情報データベースに格納してもよいが、この場合には、報酬は電子モール2、4、6のいずれの商取引にも共通して使用されることになる。又、各広告12、14、16に基づく報酬を、例えば会員毎のレコード上の異なるフィールドに格納し、広告12に基づく報酬は電子モール2の商取引にのみ使用できるようにもよい。このようにすると、報酬の提供者である電子モールと、報酬を商取引に使用する電子モールとが同一となるので、モールの運営管理上有利である。さらに、入口ページ4xに、Aゾーンのモールに属する仮想店舗2a、2bへリンクするバナー12b、12bを掲載し、各バナー12bをクリックすることによって会員40に報酬が付与されるようにもよい(L6)。この場合において、例えば会員40がバナー12bをクリック(選択)すると、会員端末200にはリンク先である仮想店舗(のWebページ)2a(2b)の紹介ページが表示される。このように、他のゾーン(Bゾーン)のモールの入口ページ4xにも、Aゾーンのモールに属する仮想店舗2a、2bに関するバナー(第2の広告)が掲載されているので、当該Aゾーンのモール(電子モール2)のアピール度が向上し、アクセス増大、活性化、プレミアム化が図られ、当該モールの差別化が促進される。

【0025】以下同様に、会員40からの閲覧要求に応じて、サーバ装置は、Cゾーンのモール(電子モール6)の入口ページ6xを端末200に送信する(L7、図2(e))。入口ページ6xには、当該モールに属する仮想店舗(のWebページ)6a~6eをリンク先とする広告16~16がそれぞれ表示され、所定の広告16をクリック(選択)することによりリンク先の仮想店舗(のWebページ)が表示される。サーバ装置は、上記選択情報に基づいて会員40に付与する報酬を決定し

(L8)、会員40の会員IDに関連付けて会員情報データベースに格納する。又、入口ページ6xには、Aゾーンのモールに属する仮想店舗2a、2bの紹介ページへリンクするバナー12c、12c、及びBゾーンのモールに属する仮想店舗4a~4cの紹介ページへリンクするバナー(第3の広告)14a、14a、14aが掲載され、これらのバナーをクリックすることによって会員40に所定の報酬が付与される(L80、L82)。なお、第3の広告を掲載せず、バナー12c、12cのみを掲載してもよい。

【0026】次に、プロンズ会員42が商取引を行なう場合について、説明する。まず、会員42は、上記と同様にして複合型電子モール10にアクセスし、ログインする(図2(a))。サーバ装置は、会員の認証を行なってトップページ10xを会員端末200側に表示させる(L1)。会員42は、トップページ10xに掲載されたバナー(第2の広告)を適宜クリックすることにより、報酬を得る。

【0027】次に、トップページ10xを閲覧し終わつた会員42は、各電子モール2、4、6への誘導ボタン10cをクリックして各電子モールの閲覧を要求する。サーバ装置は、会員情報データベースから会員42の会員IDに対応した電子モールへのアクセス情報を読み出す。この場合、会員42は電子モール6へのアクセスのみ許容されているので、サーバ装置は電子モール2、4へのアクセスを拒否し、Cゾーンのモールの入口ページ6xのみを端末200に送信する(L7、図2(e))。そして、会員42は適宜広告16をクリックしてCゾーンのモールに属する各仮想店舗で商取引を行なつたり、バナー12c、14aをクリックして報酬を獲得する。

【0028】以上のようにして、各会員40、42はそれぞれ所定の報酬を獲得するが、会員40は、入口ページ2x、4xにアクセスして広告12、14をクリックできるので、その分だけ会員42に比べて獲得報酬が多くなる。例えば、上記した例では、会員40は、広告12、12をクリックして50×2(店)(ポイント)、広告14~14をクリックして30×3(ポイント)、広告16~16をクリックして10×5(ポイント)、をそれぞれ獲得し、合計報酬は240となる。一方で、会員42は、広告16~16をクリックして10×5(ポイント)を獲得する。なお、各バナーをクリックすることにより、適宜報酬が加算される。

【0029】得られた報酬は、各仮想店舗での商取引に用いることができる。この場合、上記報酬を所定の換算率で現金化し、商取引の金額に充当すればよい。例えば報酬1ポイント当り10円の換算率とし、50ポイントを獲得した会員が上記仮想店舗で商取引を行なう際の取引額から500円を差し引けばよい。なお、実際の商取引における決済では、サーバ装置は、仮想店舗での商取

引の際に入力された会員IDに基づいて、前記会員情報データベースに格納された報酬データを抽出する。そして、前記サーバ装置あるいは所定の決済手段は報酬を現金に換算し、一方で仮想店舗から取引金額情報を取得して、当該取引金額から報酬の現金換算額を差し引く処理を行なう。又、広告が選択された仮想店舗が属する電子モールと、報酬を使用できる仮想店舗が属する電子モールとを同一にするには、例えば以下の処理を行なう。まず、会員情報データベースには、会員毎に、会員IDに関連付けて報酬と報酬を付与した（広告が選択された）仮想店舗が属する電子モールに関する情報を格納しておく。そして商取引の際、仮想店舗が属する電子モールに関する情報をサーバ装置（あるいは上記決済手段）に送信するようにし、当該電子モール情報をキーとして会員情報データベースから対応する報酬を抽出し、適宜現金換算して取引額から差し引く。このようにすると、報酬を付与する電子モールと報酬を商取引で使用する電子モールが一致するので電子モールの運営管理が容易となる。

【0030】なお、上記した各電子モールへの会員毎のアクセス権は固定的なものではなく、例えば、所定の期間中に獲得した報酬や、各電子モールでの取引額などに応じて変動するようにしてもよい。このようにすれば、各会員は、電子モールへのアクセスや商取引を増大することでより高いグレードの会員となることができ、結果として上記アクセスや商取引の増大へのインセンティブが働くので好ましい。

【0031】次に、図1に戻って、各仮想店舗での商取引の決済をクレジットカードを用いて行なう場合の態様について説明する。図において、決済会社30と預金情報管理システム90とから決済システムが構成され、預金情報管理システム90は通信回線180を介して銀行20に接続され、銀行20は通信回線170を介してカード会社50に接続されている。ここで、カード会社50はクレジットカードの発行及び管理業務を行なう。

又、銀行20は、預金の受入、為替の信用取引などを主たる業務とする金融機関であって、さらに開設されたアカウントの預金の預け入れや引き出しの際に使用されるキャッシュカードに対して、当該アカウントを決済口座とするクレジットカードの機能を併せて持たせて発行する機能を提供する。

【0032】預金情報管理システム90は、銀行20に少なくとも1つのアカウントを持ち、通信回線180を介して当該アカウントの残高情報について銀行20と同一の最新情報を入手する。そして、預金情報管理システム90は、図示しない制御装置を用いて、銀行20の（メイン）アカウントを複数に分割したものに対応するサブアカウント22、24・・・を管理し、サブアカウントの数に応じた枚数のクレジットカード80、82・・・の発行を銀行20から受ける。ここで、サブアカウ

ント22、24は、会員40、42に割り当てられ、各会員にはサブアカウント22、24に対応したクレジットカード80、82が配布される。

【0033】クレジットカードによる決済処理は、図3に示すようにして行なわれる。この図において、まず、会員42が取引をした仮想店舗2aから決済会社30に会員42のクレジットカードの認証情報と取引額を送信し、認証を依頼する（C10）。決済会社30は銀行20を介して（C12）、預金情報管理システム90に対して該会員のサブアカウント24の残高を問い合わせ（C14）、預金情報管理システム90はサブアカウント24の残高を決済会社30に通知する（C16）。決済会社30は認証結果を仮想店舗2aに通知し（C18）、銀行20を介して預金情報管理システム90に対し、該会員のサブアカウント24の残高から取引額を差し引く指示をする（C20）。

【0034】さらに、クレジットカード80、82を用いることにより、インターネット100上の仮想店舗70、現実の店舗72で信用取引（商取引）を行なうこともできる。この場合の決済処理はカード会社50が行ない、取引額に応じてサブアカウント22、24の残高から差し引かれるようになっている。

【0035】次に、デビットカードを用いる場合の決済処理について図4を参照して説明する。この場合、銀行20が認証処理を行なう点がクレジットカードの場合と異なる。ここで、「デビットカード」は、銀行、郵政省のいづれかの金融機関に開設されたアカウントの預金の預け入れや引き出しの際に使用されるキャッシュカードに併せて付与され（キャッシュカードの一機能をなし）、当該金融機関自らによって発行されるものであり、デビットカードの決済口座の預金残高の範囲内であれば、デビットカードの加盟店で信用取引を行なうことができるものである。なお、銀行20がデビットカードを発行する代わりに、郵政省がデビットカードを発行する場合についても同様である。

【0036】この図において、まず、会員40が商取引をした仮想店舗2bから、決済会社30を介さずに直接銀行20に会員40のデビットカードの認証情報と取引額を送信し、認証を依頼する（D10）。銀行20は当該デビットカードに対応するサブアカウント22'の残高情報を入手し、それに基づいた認証結果を仮想店舗2bへ通知し（D12）、預金情報管理システム90'に対して取引額をサブアカウント22'から差し引く指示をする（D14）。なお、この場合には、複合型電子モール10（サーバ装置）と銀行20の間を直接接続する回線を設けてよい。さらに、デビットカードを用いてインターネット100上の仮想店舗74、現実の店舗76で商取引を行なうこともできる。この場合の決済処理は銀行20が行ない、取引額に応じてサブアカウント22'、24'の残高から差し引かれるようになっている

る。

【0037】なお、上記したクレジットカードのサブアカウント22, 24の残高や、デビットカードのサブアカウント22', 24'の残高へ、前記報酬を所定の換算率で現金化して充当することもできる。例えば、図1において決済会社30は、所定の換算率で報酬を現金に換算し、銀行20を介して預金情報管理システム90に対して会員40, 42のサブアカウント22, 24へそれぞれ換算額を加えるよう指示し、預金情報管理システム90は指示に従って、サブアカウント22, 24の残高を増加させる。この場合、適宜所定の為替レートに基づき、銀行20の属する国の通貨に合わせて現金換算を行なってよい。このように、報酬を現金に換算して対応するサブアカウント22, 24に充当することにより、クレジットカード80, 82の使用残高は増え、このクレジットカードを用いて適宜商取引を行なうことができる。デビットカードの場合も同様である。これらに加え、クレジットカードやデビットカードを各カードに対応する加盟店、あるいは銀行20や郵便局に備えられた所定のATM（現金自動預け払い機）に差入れ、アカウントの使用残高分を現金化して取り出すことにより、前記報酬をキャッシュバックすることもできる。

【0038】又、本発明においては、複合型電子モール10は、一方では電子モール2, 4, 6の運営権の譲渡条件（譲渡価格等）が入力可能で、他方では電子モール2, 4, 6の運営権の取得条件が入力可能な所定のWebページ（表示手段）を備えることができる。特に、高いランクの電子モール2のように、他のモールとの差別化が図られて高級感を備えたモールの価値は高くなるので、上記表示手段によってモールの運営権の売買を活発にすることができる。この場合、サーバ装置は、譲渡条件と取得条件とを比較照合して譲渡成立の可否を判定する。そして、各条件が一致した場合は譲渡成立の旨を適宜Webページ上に表示したり、関係者に電子メール等で告知することができる。

【0039】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の複合型電子モールの運営システムによれば、複数の電子モールが互いにランク付され、電子モール毎に差別化が図られる。又、広告を選択した場合の報酬を仮想店舗での商取引に使用できるので、会員に広告を閲覧するインセンティブを与えて各仮想店舗へのアクセス数や取引を増加させることができる。特に、最も高いランクの電子モールへのアクセスが増えて当該電子モールがより活性化、差別化され、高級感が付与され、複合型電子モール全体の活性化にも寄与することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の複合型電子モールの運営システムの一実施の形態におけるWebサイト及びシステムの構成を示す図である。

【図2】 仮想店舗で商取引を行なう場合の処理手続きを示す図である。

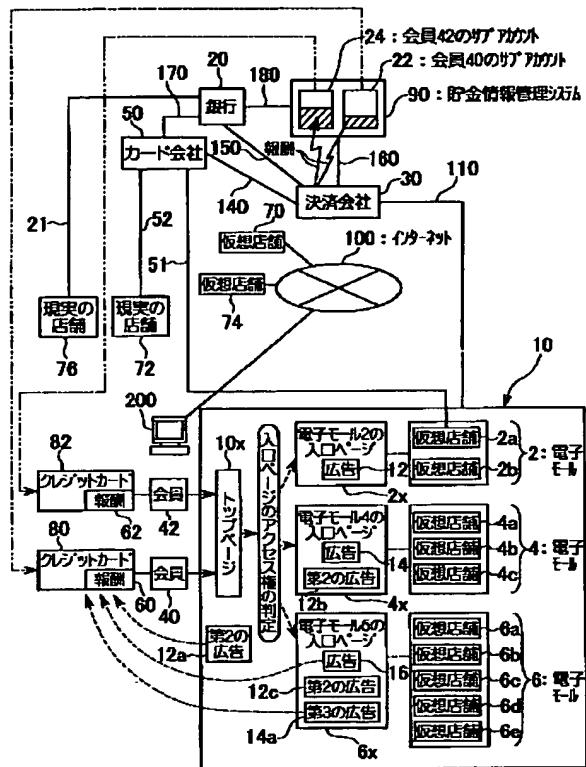
【図3】 クレジットカードによる商取引での決済処理を示す図である。

【図4】 デビットカードによる商取引での決済処理を示す図である。

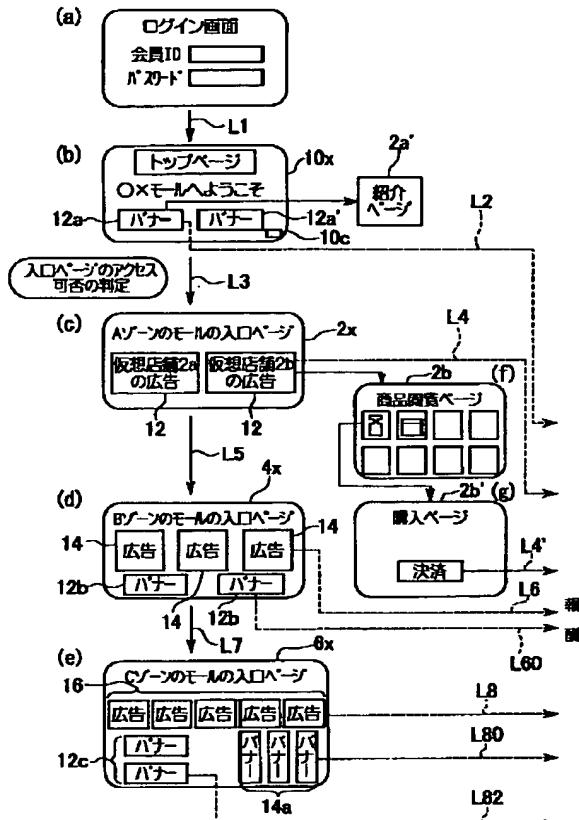
【符号の説明】

2, 4, 6	電子モール
2a, 2b, 4a, 4b, 4c, 6a, 6b, 6c, 6d, 6e	仮想店舗
2x, 4x, 6x	（電子モールの）入口ページ
10	複合型電子モール（サーバ装置）
10a	トップページ
12, 14, 16	広告
12a, 12b, 12c	第2の広告
40, 42	会員
60, 62	報酬

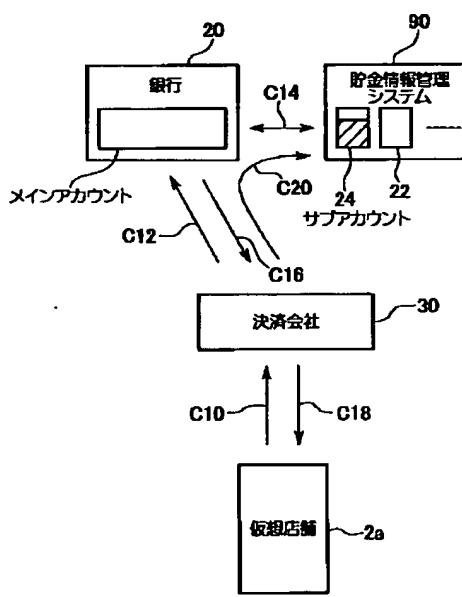
【図1】



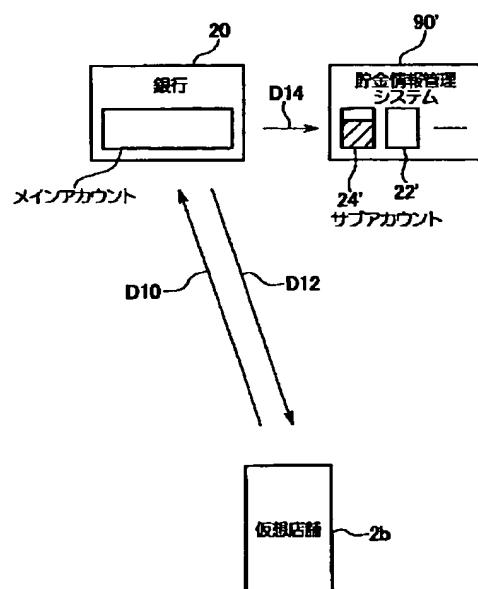
【図2】



〔図3〕



[図4]



フロントページの続き

(72)発明者 佐藤 文志
東京都渋谷区道玄坂一丁目16番7号 株式
会社アイビーウェブ内

Fターム(参考) 5B049 BB11 BB46 BB49 CC02 CC36
CC39 EE01 FF03 FF04 GG04
GG07